

1. 平成 25 年度 事業実施の方針

九州の環境市民活動の活性化をサポートするために、環境市民団体、個人、企業、行政等と共に幅広いネットワークを構築し、環境市民団体等のニーズに合わせたセミナー等を開催した。また、今後の九州一円で取り組む事業（フラグ事業）の起案検討をすすめる。

特に以下の事項を今年度重点事業として取り組んだ。

<重点的取り組み事項>

- ・事業の定着化及び確立化のため、明確な目標を設定・共有し、実施マニュアル等を整備する。
- ・各事業で統一されたアンケートを使用し、九州の環境市民活動の状況及びニーズを調査・集計しデータ化する。

2. 事業実施に関する事項

(1) 九州の環境保全活動に係る情報の受発信に関する事業

○ エコライフ・カフェ in 佐賀 (第1回目)

「環境活動の中間支援を語ろうⅡ」

一般財団法人セブン-イレブン記念財団の小野弘人氏をお招きして NPO の顧客に関するセミナーを行い、賛同者（会員）の多い NPO が社会に与える影響が大きいため、NPO が顧客満足度を高めることや組織として運営することの重要性を学び、その後参加者自身の団体の顧客を整理するワークショップを行った。

【プログラム】

1. 活動紹介（参加者自己紹介）
2. セミナー&ワークショップ もしドラから学ぶ！「顧客満足度 UP で何かが変わる!？」
3. これからのエコライフ・カフェ in 佐賀の進め方（意見交換）

【日時】平成 25 年 5 月 1 日（水）13：00～17：45 ※受付 12：45～

【場所】基山町民会館 1F 会議室（佐賀県三養基郡基山町大字宮浦 666 番地）

【対象・定員】関心のある方 20 名

【参加者数】24 名

【参加費】無料

【実施体制】主催：九州環境サポートセンター／共催：NPO 法人とす市民活動ネットワーク、NPO 法人かいろう基山

参加者からは「すぐ実行できそうなことをたくさん教えてもらった。」「今後は顧客のニーズを意識し、顧客満足度を高めるような活動をしていきたい。」などの感想を頂いた。

○ エコライフ・カフェ in 長崎

「知って 出会って つながって」

長崎県内で環境活動を行っている NPO や高校生・大学生、企業の CSR 等の活動発表を行い、参加者より発表者へ感想や激励の言葉、アドバイスなどを送った。その後のワールドカフェでは、発表内容への感想から自身の活動や考えへと幅を広げて多くの参加者と意見交換を行った。ワールドカフェが初めてという参加者も、長崎ファシリテーション研究会の協力のおかげで多くの人と知り合い、意見交換が出来、充実した時間が過ごせた様子だった。

【プログラム】

1. 活動発表

- ①環境保全教育研究所 ②NATUREZ ③長崎トヨペット ④長崎女子商業高校生徒会
⑤AQUA SOCIAL FES!! 2013 実行委員会 ⑥エコマジック

2. 「出会いつながる」交流タイム

3. まなびのワークショップ

【日時】平成 25 年 7 月 6 日（土）13:00～17:00 ※12:45～受付

【場所】出島交流会館 2 階会議室（長崎市出島町 2-11）

【対象・定員】関心のある方 50 名

【参加者数】56 名

【参加費】一般 200 円／学生 100 円／高校生無料

【実施体制】主催：NPO 法人環境カウンセリング協会長崎、NPO 法人九州環境サポートセンター／
協力：ながさきエコネット、長崎ファシリテーション研究会／後援：長崎県、長崎市

参加者からは「初対面の人とも楽しく会話でき、今まで関わりのなかった活動団体を知ってつながることが出来て良かった。」「みんなが頑張っていることを知り『自分も頑張らないと！』という気持ちになった。」などの感想を頂いた。

○ エコライフ・カフェ in 熊本

「あなたに合う資金調達方法を一緒に見つけてみませんか？」

熊本県内で環境活動を行う NPO2 団体の資金調達事例を具体的に紹介し、その他熊本で設立準備中のクラウドファンディングの団体の話も伺い、日本の NPO の資金調達事情について学んだ。その後、助成金申請書の書き方をワークシートで練習し、各グループに資金調達のノウハウを持つ人材を配置したうえで意見やアドバイスの交換を行うワールドカフェを行った。

【プログラム】

1. 参加者活動紹介

2. 多様な資金調達の事例紹介「色々な資金調達を知ろう」

3. ワールドカフェ「他団体さんと資金調達についてお話しよう」

【日時】平成 25 年 9 月 8 日（日）14:00～18:00 ※受付 13:30～

【場所】熊本市市民活動支援センター・あいぽーと 会議・セミナー室
(熊本市中央区大江 5-1-1)

【対象・定員】資金調達を課題としている、市民活動に関わる方、又は始めたいと思っている方 30 名

【参加者数】12 名

【参加費】一般 1,000 円／会員 500 円

【実施体制】 主催：NPO 法人九州環境サポートセンター

参加者からは「他の団体の事例を聞くことができ、自分の活動のイメージが湧いてきた。」「アドバイスをもらって悩みが解消でき、新しい発想も生まれて良かった。」などの感想を頂いた。

○ エコライフ・カフェ in 宮崎

「～自分の活動をもっと広めよう～チラシと WEB の広報術」

チラシと WEB、異なる媒体の広報術を同時に学べる場として開催した。宮崎の広告代理店である有限会社プラネット・ノアの萩原良太氏より WEB の広報術としてリスティング広告の仕組みについて、はにわ広告事務所代表の萩原宏典氏よりデザインの基本から目をひくチラシの作り方について学んだ。チラシの方は、身近なチラシのデザインを参考にグループ内でアイディアを出し合い、実際に 1 つのチラシを作成するワークを行った。

【プログラム】

1. 「WEB 上に営業マン作りませんか？～リスティング広告にできること～」(セミナー)

講師：有限会社プラネット・ノア 萩原 良太 氏

2. 「目をひくチラシの作り方」(セミナー&ワーク)

講師：はにわ広告事務所 代表 萩原 宏典 氏

【日時】平成 25 年 11 月 10 日 (日) 14:00～17:00 ※受付 13:30～

【場所】宮崎市民プラザ 4F 中会議室 (宮崎市橘通西 1-1-2)

【対象・定員】主に環境分野の市民活動に関わる方、これから始めたいと思っている方 40 名

【参加者数】27 名

【参加費】無料

【実施体制】主催：NPO 法人宮崎文化本舗、NPO 法人九州環境サポートセンター

参加者からは「今までデザインを人から学ぶ機会がなかったのでとても参考になった。アイディアを出す練習が出来て良かった。」「CO2 削減のためにも広報では WEB を有効活用したい。」「予想以上に楽しく、すぐに活かせる内容を学べて良かった。」などの感想を頂いた。

○ エコライフ・カフェ in 佐賀 (第 2 回目)

「環境 CSO のための活動プレゼン相談会」

佐賀県で環境活動を行う CSO4 団体が活動紹介及び活動における課題を発表し、発表者と参加者との意見やアドバイスの交換を行った。偶然にも発表団体が全て森林分野であったため、佐賀の NPO・行政・企業それぞれの取り組み方とその歴史など、非常に内容の濃い情報や意見の交換が出来た。

【プログラム】

1. 鳥栖市親林交流隊 代表 香山 繁美 氏

2. 佐賀森林セラピー活動組織設立準備協議会 (仮称) 増田 英治 氏

3. NPO 法人 ビッグ・リーフ 専務理事/こだまの森林づくりかたらんかい 久保 基行 氏

4. NPO 法人かいろう基山 事務局長 松原 幸孝 氏

【日時】平成 25 年 12 月 23 日 (月祝) 14:00～16:45 ※受付 13:30～

【場所】佐賀市立図書館大集会室 (佐賀市天神 3-2-15)

【対象・定員】主に環境活動に関わる方で活動への意見が欲しい方やプレゼン練習をしたい方 30 名

【参加者数】6 名

【参加費】無料

【実施体制】主催：NPO 法人九州環境サポートセンター／共催：NPO 法人佐賀県 CSO 推進機構、NPO 法人とす市民活動ネットワーク、NPO 法人かいろう基山

参加者からは「高齢化でメンバーの体力と気力が弱まって来たため他団体のノウハウを聞きたくて参加したが、少人数で深い話が出来て良かった。」「自分がしようとしていることに必要なことが少しずつ明確になって来たと思う。」などの感想を頂いた。

○ エコライフ・カフェ in 大分

「slow cafe ぶらぼうで学ぶ ドイツと大分の環境へのとりくみ」

幅広く一般の方に環境活動を身近に感じてもらうため、“ドイツ”や“カフェ”をテーマに取り入れて環境活動を紹介し、また市民活動を始める際などの窓口となる中間支援組織を紹介した。参加者はNPOの他、大学生や行政、また県外から参加された方も多く、多くの新たな出会いが実現した会となった。

【プログラム】

1. 「ドイツってどんな国？環境先進国と呼ばれるワケ」

九重ふるさと自然学校 池田 真里子 氏

2. 「ぶらぼうファームヒストリー ～へんぴな場所でも人は来る！～」

ぶらぼうファーム・石窯キッチン&カフェぶらぼう オーナー 神田 京子 氏

3. 「大分で頑張る環境団体、知っちゃん！？」

NPO 法人おおいた NPO デザインセンター 代表理事 山下 莖三 氏

【日時】平成 26 年 3 月 9 日（日）11：30～14：00 ※受付 11：00～

【場所】石窯キッチン&カフェぶらぼう 2F（大分県大分市庄の原 2-1／TEL 097-594-3239）

【対象】石窯キッチン&カフェぶらぼう、環境やドイツ、食、市民活動に興味をお持ちの方

【参加者数】22 名

【参加費】一般 2,000 円／会員 1,500 円／お子さま 1,300 円／

小さなお子さま 500 円（食事代込み）

【実施体制】主催：NPO 法人九州環境サポートセンター／共催：九重ふるさと自然学校／協力：NPO 法人おおいた NPO デザインセンター、石窯キッチン&カフェぶらぼう・ぶらぼうファーム

参加者からは「最近環境問題について考えるとき世界に目を向けがちだが、大きな問題だけに注目するのではなく身近なことから取り組み解決していくことが、大きな問題の解決につながると感じた。」「今は他県にいるが、地元大分の活動を知ることが出来たととても勇気づけられた。これをきっかけにまた大分の活動やイベントなどに参加してみたい。」などの感想を頂いた。

○ エコライフ・カフェ in 鹿児島

→諸事情により中止。

(2) 九州の環境保全活動を行う市民団体・企業・行政・地域のネットワーク支援・促進に関する事業

○九州環境市民フォーラム in 福岡

■九州環境市民フォーラム (旧 九州環境ボランティア会議)

今回より標記名称に変更し、福岡での開催とした。今回特に以下の場づくりの目標を重視して行った。

<ネットワークの構築>九州圏内で環境活動を行っている様々な分野の市民団体・企業・行政・学生などが集う九州全域のネットワークを築く場。

<モチベーションの向上>様々な分野での情報交流を行い、活動を行う上での問題点などを議論し、改善を見出し、レベルの向上を図り、活動意欲の増進を図る場。

<コラボレーションの創造>これからの環境市民活動を目指す『新しい人材』のために、環境活動の分野で活躍している民間団体、行政、企業、学生の方々と『新しい人材』との交流の場をつくり、ジョブマッチングの場。

<活動のレベルアップ>環境活動の一分野をとりあげるのではなく、九州圏内の環境市民活動全体の底上げを目的とする場。

4つの場が複合し、互いに刺激しあうことで、これからの九州全体の環境市民活動団体としての向上を図る。また、この環境ボランティア会議を継続して行うことで、九州全体の環境市民活動の底上げを行ない、互いに連携を持つことで、大きなネットワークをつくる基盤を生み出すことができた。

【開催テーマ】『あつまる・ひろまる・はじまる 人丸公園からカンガエル』

【開催日】平成 26 年 2 月 22 日 (土) ~23 日 (日)

【場 所】シーオーレ新宮及びそぴあしんぐう

【参加人数】計 120 名

(3) 地域が抱えている環境の課題に関する事業

○環境市民活動助成金セミナーin熊本

熊本開催でのセミナーは、第1回くまもと環境大賞を受賞された熊本県八代市の次世代のためにがんばる会代表の松浦ゆかり氏をお招きし、助成金獲得術と助成金獲得後の活用方法、また長年培った経験から市民団体の運営のコツについて紹介していただいた。また初の試みとなったグループ相談会は、非常に活発な意見・情報交換が行われ充実した時間となった。

【プログラム】

1. セミナー

「私流、助成金獲得までと、その後にすべきこと」

次世代のためにがんばる会 代表 松浦 ゆかり 氏

2. 助成制度の説明

- ・三井物産株式会社「三井物産環境基金」
- ・NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド
- ・TOTO 株式会社「TOTO 水環境基金」
- ・一般財団法人セブン-イレブン記念財団

・公益財団法人 再春館「一本の木」財団

・熊本市市民公益活動支援基金

3. グループ相談会

4. 個別相談会

【日時】平成25年11月30日（土）13:00～16:50 ※受付12:30～

【場所】熊本市国際交流会館4F 第3会議室（熊本市中央区花畑町4-18）

【参加者数】25名（目標40名）

【実施体制】主催：NPO法人九州環境サポートセンター、一般財団法人セブン-イレブン記念財団／
共催：熊本市市民活動支援センター・あいぽーと、九州環境パートナーシップオフィス（EPO九州）
／後援：環境省

○環境市民活動助成金セミナーin佐賀

佐賀開催のセミナーは、平成25年度に設立したばかりの公益財団法人佐賀未来創造基金の専務理事兼事務局長の吉村興太郎氏をお招きし、市民団体の存在意義とあるべき姿、そして望ましい資金調達について多くのデータを用いて分かりやすく紹介していただいた。またグループ相談会は、参加者がより多くの情報を得られるよう1グループの人数を増やして実施した（熊本開催では1グループにつき1助成団体、佐賀開催では1グループに2助成団体が入るようにした）ところ、ファシリテーターの必要性が伺えた。

【プログラム】

1. セミナー

「意志ある「お金」の循環が地域を創る！！」

公益財団法人佐賀未来創造基金 専務理事兼事務局長 吉村 興太郎 氏

2. 助成制度の説明

- ・三井物産株式会社「三井物産環境基金」
- ・NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド
- ・TOTO株式会社「TOTO水環境基金」
- ・一般財団法人セブン-イレブン記念財団
- ・エコさが基金
- ・公益財団法人佐賀未来創造基金
- ・独立行政法人環境再生保全機構

3. グループ相談会

4. 個別相談会

【日時】平成25年12月1日（日）13:00～16:50 ※受付12:30～

【場所】鳥栖商工センター2F 大会議室（佐賀県鳥栖市藤木町字若桜2-1）

【参加者数】32名（目標40名）

【実施体制】主催：NPO法人九州環境サポートセンター、一般財団法人セブン-イレブン記念財団／
共催：NPO法人とす市民活動ネットワーク、九州環境パートナーシップオフィス（EPO九州）
／後援：環境省

参加者からは、「寄付者へのフィードバックが大切であることを学んだ。寄付の依頼を積極的に実践したい。」「身の丈に合ったプログラムで良かった。やる気をもらった。」などの感想を頂いた。